

アドミッション・ポリシー「入学者受け入れ方針」

近森病院附属看護学校は、教育理念・教育目標に基づいて、入学試験に定めるアドミッション・ポリシーにしたがって、入学者の選抜を行う。本校は、「看護師として必要な知識及び技術を教授し、豊かな人間性を培い、社会に貢献しうる有能な人材」を養成する。同時に、「さまざまな問題を看護の視点でとらえ、多職種と協働しながら課題の解決に向かうよう自ら学び、よりよい医療・看護の実現できる能力を備えた人材」の養成を目指す。このような人材養成の基盤となる以下の能力・態度を有する者を求める。

- 1) 知識・理解力: 医療・看護を理解するために必要な基礎学力を有する。
- 2) 意欲: 人々の健康と生活を支える専門職を目指す意欲がある。
- 3) 基本的な生活習慣の確立: 基本的な生活習慣を身に付け、自己管理ができる。
- 4) 協働性: 人と触れ合うことが好きであり、他の人と協働しながら、主体的に取り組むことができる。
- 5) 主体性: 専門職として自ら学び、挑戦することができる。